

大崎市民病院（本院）看護職員負担軽減計画実施結果（R4）

<目的>
 看護職員の負担軽減及び処遇の改善については、これまで鋭意努めてきたところであるが、急性期医療を担う本院における看護職員の労働環境は、残念ながら目に見えて改善しているとはいいがたい現状にある。
 看護職員にとって魅力ある職場環境を実現することにより、離職者を減少させ、新卒者、既卒者から「選ばれる病院」とならなければならない。
 本計画は、真心のこもった看護サービスを提供するために、看護職員が心身ともに健康で職務を遂行することができる環境整備を推進することを目的とする。

負担軽減項目	取組条件	取組項目	新規既設区分	全体的な取組目標	前年度末の現状	前年度取組目標		全体の状況	当年度の取組目標	当年度末の取組結果	達成状況
							達成状況				
看護師の採用拡充	任意	7対1の安定取得、小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制、認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う	既設	7対1の安定取得、小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制、認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により就職ガイダンスの開催見送りが多い中、集客が見込まれるものに絞って積極的に参加した（企業主催ガイダンス4回、養成施設主催就職説明会3回）。 ・ガイダンス開催数減少の影響から、県による県内医療機関紹介事業に参加し、看護部紹介動画を作成の上、宮城県及び当院ホームページ、就活サイトへ掲載し、広く看護師確保の周知を図った。 ・潜在看護師職場体験は、新型コロナの影響により令和3年度の実施は見送った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師確保ガイダンスへの積極的な参加 ・潜在看護師職場体験の実施 	未達成	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師確保ガイダンスへの積極的な参加 ・潜在看護師職場体験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業主催の就職ガイダンスや養成施設主催の就職説明会へ積極的に参加した（企業主催ガイダンス4回、養成施設主催就職説明会3回）。また、宮城県主催の就職ガイダンスにも参加し、宮城県内に就職を希望する看護学生に教育体制や福利厚生などをアピールした。 ・潜在看護師職場体験は実技研修などにより職場復帰への自信や手応えを感じていただくきっかけとなればと考え、潜在看護師研修会の開催を予定した。しかし、参加希望者がおらず開催を見送った。 	未達成
他職種の任用	任意	他職種の採用を促進、看護補助者の教育強化	既設	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種の採用を積極的に行い、医療従事者全体の業務負担を軽減する ・看護補助者の教育を積極的に行い、看護職員の業務負担を軽減する 	<ul style="list-style-type: none"> ・採用計画に基づきコ・メディカルの職員採用を実施したが、新型コロナの影響もあり学校訪問等を実施できなかったため、今後も確保対策を積極的に行っていく。 ・看護補助者は、会計年度任用職員の公募を年間通して行った。大崎地域のフリーペーパーに公募記事を掲載したことで、地元の方の応募者数の増に繋がった。しかし、充足には至っていないため、募集を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コ・メディカルの採用を積極的に行い医療従事者全体の業務負担の軽減化を図る ・看護補助者を質、量ともに拡充 	未達成	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・コ・メディカルの採用を積極的に行い医療従事者全体の業務負担の軽減化を図る ・看護補助者を質、量ともに拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・採用計画に基づきコメディカルの職員採用試験を実施した。令和5年度から奨学金返還支援金制度の運用開始となるため、募集要項において制度の周知を行い受験者数の増加を図った。 ・看護補助者は、会計年度任用職員の公募を年間通して行った。大崎地域のフリーペーパーに公募記事を掲載したことで、地元の方の応募者数の増に繋がった。しかし、充足には至っていないため、募集を継続する。 	未達成
院内保育所の充実	必須	育休明けに安心して働くことができるよう0歳児から就学前までの幼時と学童を対象とした24時間対応の院内保育所を設置している。	既設	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間保育の実施 ・保育士の研修強化 ・病児保育の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の研修は委託業者が適宜実施している ・病児保育は環境整備や保育士等の配置が必要であるため引き続き検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の研修強化 ・病児保育の検討 	未達成	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の研修強化 ・病児保育の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の研修は委託業者で適宜行っている。 ・病児保育については、専属の看護師及び保育士の配置が必要となること、専用部屋の確保や出入口の改修等が必要であるため、引き続き検討する。 	未達成
当直明けの職専免	任意	当直明け1日の職専免実施	既設	・当直明け1日の職専免実施	平成21年10月から看護部及びコ・メディカルにおいて当直明けの1日の職専免を実施した。	継続	達成	実施中	継続	看護部において、当直した職員は当直明けに1日の職専免を実施した。	達成
スキルアップ研修の充実	任意	インターネットによるオンデマンド配信型の段階別スキルアップ研修体制の整備と受講率向上	既設	<ul style="list-style-type: none"> ・受講率の向上 ・研修担当職員の負担軽減 	平成24年9月より、インターネットによるオンデマンド配信型の段階別スキルアップ研修を導入、勤務の兼ね合いにより参加できない者や無理をして参加している職員も都合の良い時に受講できるようになった。また、担当職員による研修会の準備についても負担軽減となっている。	引き続き受講状況を管理し、より一層の受講率向上を目指す	達成	実施中	引き続き受講状況を管理し、より一層の受講率向上を目指す	看護部全体での受講率は、98.8%（584人中577人受講）となっており、高い受講率を維持している。	達成